

競技注意事項

- 1 競技は2020年日本陸上競技連盟規則および本競技会要項、並びに競技注意事項による。
- 2 招集・点呼については次のように行う。
 - (1) 招集は競技開始地点にて最終コール（点呼）のみ行う。
競技者は、招集開始時刻までに競技開始場所に集合し、最終点呼を受ける。その際に、役員にアスリートビブスを見せ、確認を受ける。コールに遅れた者は、競技への参加意思がないものと判断し、出場を認めない。
 - (2) 招集・点呼の開始時刻、完了時刻は次のとおりとする。
トラック競技・・・競技開始時刻20分前開始、10分前完了
フィールド競技・・・競技開始時刻30分前開始、15分前完了

3. 競技者は規定のアスリートビブスをユニフォームの背と胸に結着すること。但し、走高跳、棒高跳、走幅跳の競技者は背または胸の片側だけでも良い。また、トラック競技出場者は、腰ナンバー標識を各校で用意し、右腰に結着すること。但し、1500m以上の競技は主催者側で用意する。

4. トラック種目のうち、100m、110mH、100mHはタイムレース予選とし、予選記録が上位8名までの選手が進出し、1位～8位を決定するA決勝と、予選記録が9位～16位までの選手が進出し、9位～16位を決定するB決勝を行う。同記録が多く、レーンが不足する場合は写真判定でより細かく優劣をつけて決定する。それでも判定できない場合は、抽選でA決勝およびB決勝進出者を決定する。抽選は競技者の呼び出しアナウンス後、5分以内に完了するので監督、競技者はよく注意していること。

5. フィールド競技のバーの上げ方は次のとおりとする。但し、状況によって変更することがある。

走高跳	男子	135練習	140	145	・・・	175	以降	3cmきざみ
	女子	115練習	120	125	・・・	145	以降	3cmきざみ
四種競技 走高跳	男子	130練習	135	140	・・・	170	以降	3cmきざみ
	女子	115練習	120	125	・・・	140	以降	3cmきざみ
棒高跳		200練習	210	220				
		300練習	310	320	以降10cmきざみ			

6. フィールド競技の計測ラインは次のとおりとする。但し、状況によって変更することがある。

走幅跳	男子	3m50	女子	3m00
砲丸投	男子	5m00	女子	5m00

- 7 走幅跳、砲丸投は、3回の試技の後にトップ8を行う。
- 8 ウォームアップは競技に支障がないことに配慮しながら、芝生フィールドを除いた本競技場内で行ってもよい。ただし、砲丸を使つてのアップは行わないこと。
- 9 競技中の事故については、責任を負わない。各校で対応できるよう手配すること。
- 10 マナー等について
 - (1) 競技場内には、当該競技の競技者および役員以外の立ち入りを禁止する。
 - (2) ゴミは必ず自校で持ち帰ること。また中学生らしくキビキビとした態度で行動すること。